

◎出題意図について：

- ・問題文の論旨を適切に理解し、理解した内容を起点にして、ありうるべき教育施策のあり方を、説得力を持って論述する力を問う。

解答について：

・問題文は、20世紀最高の政治哲学者のひとりであるジョン・ロールズが、主著『正義論』において、公正が保証される社会を実現するための原則について論じた内容の概要を説明している。小論文の論述であるため、解答には多様な形があり得ることを前提とするが、回答には以下の諸点が満たされていることが求められる。

①著者による原理的な説明の内容を正確にくみ取った上で、私たちが生きている社会現実を反省的に見据えて、著者の述べている理想を実現するためには、どのようにすればいいのかについてまとめていくことが求められる。その結果、解答者の、文献を理解する力と現実社会を批判的に考察する力が明らかになるだろう。

②問題文の議論の要点をしっかりと理解しながら、現実社会のあり方に対する批判的検討も含む解答者の持論が明確に展開されていることが求められる。

③その上で、現状の教育施策においてはまだ実現していない事例や観点についての論述が加えられても良い。

④以上の諸点に関わって、論理的に意見を表明する力（論旨と筋立ての明確さ）、独自性、それを表現する文章力が求められる。

以上